

カリキュラム

令和6年度 評価者フォローアップ研修（専門コース）基本編

【 福祉サービスの現状を学ぶ～児童分野（学童クラブ）～】

実施方法：eラーニング

受講期間：令和6年5月24日（金）～令和6年6月28日（金）

《時間割》

時 間		科 目	講 師 等
	5 分	イントロダクション	公益財団法人 東京都福祉保健財団 研修担当
講義 1	80 分	○放課後児童健全育成事業の変遷 ・児童福祉法の改正と「放課後児童健全育 成事業の設備及び運営に関する基準」の制 定 ・「放課後児童クラブ運営指針」の概要と おさえておくべきポイント	川口短期大学 こども学科 准教授 佐藤 晃子 氏
講義 2	70 分	○学童クラブの現状と課題 ・東京都の学童クラブの特徴 ・運営主体ごとの特徴	西東京市 子育て支援部 児童青少年課 課長 河野 源 氏
講義 3	90 分	○サービス現場の現状① ・学童クラブの現状 ・評価機関、評価者に望むこと	東京都学童保育連絡協議会副会長 文京区立柳町地区児童館 館長 高橋 誠 氏
講義 4	90 分	○サービス現場の現状② ・学童クラブの現状 ・評価機関、評価者に望むこと	特定非営利活動法人町田市学童保育クラブの会 大蔵学童保育クラブ 施設責任者 小野 さとみ 氏
講義 5	50 分	○評価手法の留意点 ・共通評価項目の解説	公益財団法人 東京都福祉保健財団 手法担当
講義 6	60 分	○評価実施における留意点 ・学童クラブの実態を踏まえた評価の実施 ・評価の着眼点	一般社団法人全国福祉サービス第三者評価調査者連絡会 理事 岡田 賢宏 氏
	5 分	受講後アンケート	
計	450 分		

※eラーニング受講後のアンケート回答をもって修了